

せんちょう

広報

2025.3

Vol.43



千丁校区まちづくり協議会(広報委員会)

発行責任者:土田孝藏 編集責任者:宮崎浩吉

八代市千丁町新牟田1434 連絡先46-1720

第20回
八代市校区対抗駅伝競走
優勝チーム

八代市地域協議会地域活動発表会 及び協働のまちづくり講演会

令和6年11月2日、「八代市地域協議会地域活動発表会」が開催されました。これは、地域協議会の活動を市民へ情報発信し、市民の自治意識の向上や、市民参加を促すとともに、地域協議会間が互いに情報共有をすることで、連携強化を図る目的で毎年行われています。



オープニングアトラクション
千丁町銭太鼓保存会

オープニングアトラクションで「千丁町銭太鼓保存会」が演武を行いました。地域活動発表では、「千丁校区まちづくり協議会」の活動と「龍峯校区まちづくり協議会」の発表がありました。

講演会では、「地域のチカラで未来を創る協働のまちづくり」という演題で「NPO法人ソナエトコ理事長・Pa Paラボ代表「水野直樹」氏より話がありました。参加者は、まちづくりについて見識を深めることができました。



千丁校区まちづくり協議会
の地域活動発表の様子

千丁校区防災講演会

災害への備え

逃げ遅れゼロを目指して

令和6年11月17日(日)千丁コミュニティセンターにて、防災講演会(実技訓練・講演)が開催されました。

実技訓練では、鏡消防署の松本係長より「餅を詰まらせたときの対処法・心肺蘇生の手順・AEDの使用法」の説明があり、心肺蘇生の心臓マッサージの為の胸骨圧迫を参加者全員で行いました。「災害への備え」の講演では、八代市危機管理課の水本係長から、避難時の注意事項で「無理に出勤しない・帰宅しない」「長袖・長ズボンの着用、履き慣れた靴(水が入ると動きにくい長靴×)」という話があり、災害への備えの大切さが再認識でき、有意義な講演会でした。



八代市婦連千丁校区婦人会 SDGsアクション宣言!!



「八代市婦連千丁校区婦人会」は、SDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けて取り組むことを宣言します。

貢献したい地域課題

- ・家庭ごみ削減 ・環境保全-美化への取り組み
- ・交通事故削減 ・人権生涯学習の促進
- ・家庭教育の振興 ・青少年健全育成

第15回 女性グループネット千丁研修会

“防災トークcafe” Vol.1

～ 防災対策やってる？

女性防災士と一緒にかんがえよう～

令和6年11月24日(日)「防災トークcafe」が千丁コミュニティセンターで開催されました。千丁町在住の女性防災士4名の方から、防災で取り組んでいる事の話があり、鍋を使わない「じゃがりこポテトサラダ」の試食、災害時に必要な簡易トイレなどの紹介がありました。

また、グループに分かれて気楽に話せる時間では、女性目線だからこそ気付くところも多くあり防災意識を改める良い機会となりました。次回はもっと幅広い年齢の方に参加いただくと良いと思いました。



第20回 八代市校区対抗駅伝競走

千丁校区 優勝



第20回八代市校区対抗駅伝競走が1月19日に開催され、16校区のチーム160人のランナーが襷をつなぎました。コースは県営八代運動公園陸上競技場を発着とし、球磨川河川緑地を折り返す全10区間、31.7km。今回も見事期待に応え、**千丁校区**が、1時間40分9秒の記録で、**2大会ぶり3度目の優勝**を果たしました。

ゴールテープを切った山本選手は「2年ぶりに優勝することが出来てとても嬉しいです。仲間が1位で襷をつないでくれたので、この順位を守り抜くという気持ちで走りました」と笑顔で応えました。



優勝した千丁校区への表彰式の様子

2区:1.2キロ
西村 陸都

4区:4.6キロ
北田 紘基

7区:2.8キロ
岩井 翔吾

8区:3.9キロ
吉田 敬斗

10区:4.3キロ
山本 陽介

区間賞の表彰を受けた千丁校区メンバー

第79回 熊本県民体育祭

～ 陸上競技 ～

令和6年9月21日(土)～22日(日)にあましんスタジアム(天草市本渡町)で開催された第79回熊本県民体育祭の陸上競技において、八代市代表チームの一員として参加した鶴田実さん(新牟田)が60歳台100mで**優勝**されました。また、40歳台1,500mでは田本一了さん(吉王丸)が6位、29歳以下砲丸投げでは加来拓也さん(古閑出)が5位で入賞されました。

おめでとうございます!

今後も益々のご活躍を期待しております。



防火パレード

千丁幼稚園とみどり保育園

令和6年12月19日(木)、「千丁幼稚園」と「みどり保育園」の年長児たちが、消防署の方と一緒に「防火パレード」を行いました。「戸締り用心火の用心・・・♪」と大きな声で元気よく歌いながら、千丁コミュニティセンターや千丁図書館をまわりました。

近くに自転車で来られていた方にも、「火の用心お願いします」と大きな声で呼びかけていました。





千丁小

令和6年度

運動会

10/27



10月27日(日)、令和6年度千丁小学校運動会が行われました。26日(土)開催の予定でしたが、天候不良のために順延。この日は晴天に恵まれ、「心をつにし 全力で楽しむ 最高の運動会」のテーマの下、児童たちは一つひとつのプログラムに真剣に取り組み、応援席からは盛んな声援が送られていました。



学年行事 稲刈り

千丁小5年生

令和6年10月15日(火)、千丁小学校5年生が恒例の稲刈りを行いました。刈り取ったお米は精米して5年生の保護者を対象に5千1,000円で販売しました。余ったお米は調理実習で使用予定だそうです。



みんなで 千丁小2年生 芋掘り&芋パーティー

令和6年11月7日、千丁小2年生の学年行事「芋掘り」がありました。1学期に植えたさつまい芋を収穫しました。24日には、「お芋パーティー」が行われ、収穫したさつまい芋の調理をしました。子ども達は、さつまい芋を洗って、輪切りにして、というところまで行いました。同日には親子レクレーションも行われており、その合間に1組から順番に、親子と一緒に芋に串を刺すという準備をしました。また、調理担当は、串刺しの芋を油で揚げて砂糖をまぶしたものを袋につめました。レクレーションで汗を流した後、みんなで「お芋をおいしくいただきました」。



リサイクル品回収

千丁中学校

11月9日(土)、千丁中学校PTAでリサイクル品回収が行われました。生徒たちが事前に案内チラシを配布、各地区ごとに生徒と保護者が集めて回り、千丁支所で種類ごとに引き取ってもらいました。収益金はPTA活動の運営に有効活用されるそうです。リサイクル回収にご協力いただきました地域の皆様、ありがとうございました。



千丁みどり保育園 令和6年度 オータム発表会

令和6年11月30日、千丁みどり保育園の施設内で園児のステージ発表会が行われました。今回は、7月と9月に続き3回目で、来場したみんなが子どもたちの成長を見て、喜んで拍手をされていました。



あけぼの保育園よりお花を贈呈

令和6年11月6日、千丁コミュニティセンターにあけぼの保育園の園児より「おしごとおつかれさます」と、手書きのメッセージをそえたシクラメンの花が贈られました。そのお花は、ピンクで可愛らしく、コミュニティセンターの事務所を和ませています。



千丁みどり保育園 芋ほり

令和7年1月6日、秋晴れの中、くまがわ教室の生徒の皆さんと芋ほりが行われました。一緒に植えた苗が大きな芋に成長し、たくさんの収穫にみんな大喜びでした。



和晃保育園 お遊戯会

一緒にもっと楽しく！
もっと大きく！！
夢を大切に！！！！



令和6年11月30日、和晃保育園の施設内でお遊戯会が開催されました。

子どもたちは、たくさんの観客に恥ずかしがりながらも、元気いっぱい演技し、保護者の方々を楽しませてくれました。



和晃保育園 どんどや

令和7年1月10日、和晃保育園が毎年恒例行事にしている「どんどや」を行いました。

どんどやは、小正月に竹や藁、正月飾りなどを燃やす伝統行事ですが、最近では千丁校区内でも、見かけなくなってきました。ぜひ子どもたちに継承してほしい伝統行事です。



櫓に火が付いたら離れて見学！



世界に一つのしめ縄作り

令和6年12月15日(日)、「蘭えるぶ」と「女性グループネット千丁」の皆さんの指導のもと、参加人数48名、スタッフ11名、合計59名で51個のい草のしめ縄を作りました。
 毎年楽しみに参加されている方や初めての方、親子連れの方などもしめ縄作りから始まります。皆で協力しあって練ったので、寒い日でしたが身体がほかほかになりました。
 飾り付けは、沢山あるパーツの中から自分のイメージしたものを選んで、世界に一つだけの作品を作り上げていきます。
 その集中力があつという間に2時間が過ぎ、皆さん大満足の笑顔で終了しました。



恒例 特産「い草」で



モグラ打ちのツト作り



令和7年1月12日(日)、千丁コミュニティセンターで恒例の「ツト」作りが行われました。千丁校区まちづくり協議会主催「ツト」とは小正月(1月14日頃)の伝統行事でもある「モグラ打ち」に使う棒のこと。子どもたちが近所の家をまわり、「ツト」で庭先などの地面をたたき、モグラを追いかけていきます。
 「ツト」は特産の「い草」で作成しました。持ち手の部分を丸くねじったり、全体をきつく縛ったり、ちよつとしたコツがいりませんが、参加した方たちは皆で協力しながら、賑やかに作業を進めることができました。
 終了後は、参加した子どもたちに手作りポップコーンが配られました。



ここんモグラは山さん行け〜♪
モグラ打ち





校区福祉会だより



千丁校区福祉推進協議会 (☎ 37-8801)

2025年賀状交流事業



千丁いくさっこ児童クラブ
年賀状を書きました!



今年度も、千丁いくさっこ児童クラブの子どもたちが、ひとり暮らしの高齢者の方へ年賀状を書きました。年賀状という日本の文化と人の心に思いを馳せる体験を子どもたちに伝えられる大切な機会として、この取り組みを行っています。

1年生から3年生までの児童が、毎年百枚以上の年賀状を書いてくれています。今年度は、お正月に「明けましておめでとうございます。」という言葉をどうして言うのか、書くのかについてお話ししました。また、「みんなが書いてくれた年賀状を受け取った方がどういう気持ちになるかを想像してみてください。」と話す、「うれしい気持ち。」、「あったかい気持ちになる。」と手をあげて言ってくれました。「1年のはじまりに、もしかしたら一番その人をすてきな気持ちにさせることができる力があるのが年賀状だよ。」と話しました。ひとりで5枚以上書いてくれる積極的な児童がたくさんいました。1年生が一生懸命に文字を書いている姿もまた微笑ましく思いました。そして、今年も受け取られた方からお礼の年賀状が3通届きました。「やったー俺にだく。」と受け取った児童は大喜びしていました。

元気いきいき料理教室

10月24日千丁コミュニティセンターにて千丁校区の高齢者を対象にヘルスメイト（食生活改善推進員）さんの指導による料理教室を開催しました。

今回は20名の参加があり、ヘルスメイトの豊田さんより「高齢者の食生活について」お話をいただき、バランスの取れた日々の食事が大変大切なことを学びました。5班に分かれ各テーブルにヘルスメイトさんが指導に入り和気あいあいと実習をして参加者全員で試食をいただきました。参加者は、「初めて参加したけどおいしくて楽しかった。」「日ごろ食卓に上がらない料理もありおいしく楽しかったので来年も参加します。」等、大好評でした。

食事をいただきながら、ヘルスメイトの松田会長さんから、料理教室を開く前にはヘルスメイトさんが事前に集まり、予行練習をされると聞き、スムーズなご指導も事前の準備のためなのと思いました。

当日の献立

- ・じゃがいもチヂミ
- ・野菜の肉巻きセイロ蒸し
- ・三色中華スープ
- ・フルーツ寒天



～ふれあい・たすけあい・うるおいのまち～



第14回 福祉のつどい



令和6年11月7日、千丁コミュニティセンター大集会場で「福祉のつどい」が開催されました。
第一部では、開会行事の後、地域の福祉関係者が出演して「みんな繋がつとるけん 安心たい!!」を熱演され、内容も演技も来場者に大盛況な演目でした。



熱心に観られる観客



「熱演」の様子



出演者の皆さん



たくさんの来場者

第二部は「**演芸大会**」。今年は**7組**の出演があり、これまで練習してきたダンスや踊り、特技の歌の披露をされて参加者も笑いながら感心されていました。

また、最後のお楽しみ抽選会では「当たった!」と、当選の歓声が上がりプレゼントを受け取られていました。



ダンス：二の丸いきいきサロン



踊り：下外牟田いきいきサロン



ダンス：新牟田一番区サロン



フラダンス：新牟田三番区いきいきサロン



カラオケ：西牟田上いきいきサロン



踊り：西牟田下区いきいきサロン



カラオケ：東牟田



赤い羽根募金

会場での募金総額

13,580 円

ありがとうございました!



盛り上がる演芸大会の様子



出演者インタビュー

お楽しみ 抽選会



会場入り口の装飾



ヘルスメイトによる防災食の様子



抽選会の模様



福祉相談、血圧測定



UDe-スポーツ体験



抽選会商品提供 (順不同)

『JA八代東部総合支所』 『八代市商工会』
『ケアパーク株式会社』 『吉方庵・訪問
介護ステーションキッポー』 『有限会社ユニックス』

第14回 福祉のつどい

主催：千丁校区福祉推進協議会

後援：八代市社会福祉協議会

八代市第2地域包括支援センター

千丁校区まちづくり協議会 ホームページ

<https://sencho.info>

「広報せんちょう」のバック
ナンバーもご覧いただけます。



年末年始交通事故防止・防犯キャンペーン



小学校正門前で呼びかけの様子

令和6年12月24日千丁校区まちづくり協力隊により「年末年始交通事故防止・防犯キャンペーン」が実施されました。千丁コミュニティセンターで出発式が行われた後、小学校正門前、中学校交差点などで、啓発、パネルを使い交通事故防止の呼びかけを行いました。

今回は、クリスマス前ということもあり、サンタクロースの帽子をかぶった交通指導員に、子ども達もとても喜んでいました。



コミセン駐車場で出発式を開催

千丁校区人権教育研修会

令和7年2月2日、千丁コミュニティセンターで、千丁支所及び市政協力員会との共催で「千丁校区人権教育研修会」を開催しました。

演題「個性の花を咲かせよう」で講師の野尻千穂子さんの実体験を交えた話は、とてもわかり易く、参加した皆さんも野尻さんの人生とお人柄に感心しながらの研修会となりました。



親子で餅つき

令和6年12月21日、地域の親睦を兼ね子どもから大人まで参加し、餅つきを行いました。

餅つきは初めての子どもが多く、興味津々でしたが親子で元気いっぱい餅をつくことができました。地域の方の応援の声を受け餅をつく時間は楽しい思い出と貴重な体験になったと思います。又高齢者一人暮らしの方々にもおすそわけし大変喜ばれました。婦人会、老人会、役員の皆さまご協力ありがとうございました。



西牟田下区で餅つきが行われました。

編

集

後

記

広報委員の一員としてかわり始めたのが5年前。その年の流行語大賞は「3密」で、新型コロナウイルスの影響で近所付き合いからイベントや地域の行事まで暗黙の活動制限が行われ、ネットを介した仕事や勉強の普及が促進されてきました。

感染が落ち着いた最近でも自粛を体験した影響からなのか、集合せずに連絡ツール活用した会議や会合で、参加とみなしているところも増えてきたのではないのでしょうか。

人口減少の波ではDX（デジタルトランスフォーメーション）の普及は必須ではありませんが、みんなと一緒に集まって楽しむことは、個々の体験を増やし、近所付き合いを深め、もっと交流が盛んな魅力的な千丁町になってくれる様な気がします。

広報委員 宮崎

千丁校区まちづくり協議会
ホームページ アドレス

<https://sencho.info>

千丁 まち協 検索

